

生徒の皆さんへ

例年より短くなった夏休みが終わり、学校が始まってから1か月以上が過ぎました。まだ制約はたくさんありますが、感染予防に努め、可能な範囲で工夫しながら、体育祭などの行事も行われたと聞いています。

さて、新型コロナウイルス感染症は、現在も拡大が続いています。そして、残念なことに、感染した人たちへの差別や誹謗・中傷があとを絶たないとのことです。

新型コロナウイルス感染症は、誰でもかかりうるものであり、感染した人が悪いということはありません。過度な不安から、感染した人を避けたり、心無い言葉をかけたりしてしまいがちですが、科学的根拠のない情報や不安をあおるような言動に惑わされることなく、正しく対応していくことが大切です。

もし、自分や家族や友人が感染したらどうでしょう？

いつ身近な人が感染するかわかりません。誰もが、差別や偏見の被害者にも加害者にもなりうる状況の中、もし自分や家族・友人が感染した時に、周りの人たちにどうして欲しいか、どんなことはして欲しくないか考えてみてください。そして、自分がして欲しくないと思うような行動は決してしないでください。

これからも「密閉」「密集」「密接」の3つの密をさけることや手洗いははじめ「新しい生活様式」を実践するとともに、十分な睡眠、適度な運動、バランスの取れた食事を心がけ、感染予防に努めてください。

あわせて、感染した人やその家族に対しては思いやりの気持ちを持ち、差別や偏見、いじめや嫌がらせなどが絶対に起こらないよう、皆さんも協力をよろしくお願いします。

令和2年10月1日

新潟市教育委員会 教育長 前田 秀子